

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和3年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-1

5-Ⅱ-1

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	伝統文化保存団体との連携
節	Ⅱ. 伝統文化・地場産業の振興	事業主体	佐渡市社会教育課
事業(施策)名	1 伝統文化保存団体連絡会議	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡文化財団
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 島内の伝統文化の振興に向けて、関係団体の連携体制強化を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 伝統文化の効果的な情報発信や振興に係る課題の共有に向けて、島内の伝統文化保存団体や佐渡金銀山関連団体等による連絡会議を開催する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 伝統文化保存団体(民謡団体・人形芝居団体)の連携協力体制の構築(組織化) 		
これまでの取組実績	<p>佐渡民謡保存団体の活性化、連携強化を図るための取り組みとして、保存団体が一堂に会するイベントとして「佐渡民謡の祝祭」をH28年度より実施した。</p> <p>第1回佐渡民謡の祝祭 H28.10.2 第2回佐渡民謡の祝祭 H29.10.8 第3回佐渡民謡の祝祭 H30.9.22 第4回佐渡民謡の祝祭 R1.9.22</p>		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 佐渡の伝統芸能である佐渡民謡を普及啓発するため、5回目となる「佐渡民謡の祝祭」を開催する。 ● 重要無形民俗文化財である「佐渡の人形芝居」の保存団体を調査するとともに、保存団体を一堂に会したイベントを開催する。 <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人形芝居保存団体の一次調査を完了し、9座の活動団体を把握した。これらの団体の連携強化を図るため、7/18に一堂に会した「佐渡人形芝居上演会」を開催した。 ● 第5回佐渡民謡の祝祭は、新型コロナウイルスの影響で8月開催から2月開催に延期したものの、新型コロナの市内流行に伴い中止となった。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 少子高齢化の下で芸能団体の後継者の確保が必要な中で、芸能活動を活性化し、市民の目に触れる機会を増やすなど、佐渡民謡をはじめとした伝統文化への関心を高めてもらう必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ これまでの実績を基に、佐渡民謡及び人形芝居保存団体のさらなる活性化を図るとともに、団体の組織化など保存団体同士の連携協力体制の強化を図っていく。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 新たに人形芝居団体の連携強化に向けた取り組みが実施され、保存団体の現状や活動状況を把握できた。佐渡民謡の祝祭については、民謡団体のメンバーによる実行委員会を組織したことや、合同団体でのイベント出演を推進したこと等により、団体同士の連携強化に繋げることができた。これらのことから、予定通りの進捗であり、B評価とした。</p> <p>{ A・B・C }</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。